

本巢市の文化施設

本巢市の郷土豊かな文化、歴史に親しむことができる文化施設を紹介します。

真正民俗資料館

真桑小学校南

真正地域の昔の道具が残されています
真正の土地柄にあった農具、用水とガマに育ま
れた土地の道具がたくさん展示されています。

湿った土地でも耕せるよう作られた「下駄履き
備中」、用水から水をくみ上げて田畑を潤すた
めの「足踏み水車」など、昭和 20 年代、30 年代
によく使われていた農具が勢ぞろいしています。

現在資料館の統合に向け、収蔵品の台帳整理を行っているほか、小・中学校の社会の
授業、総合学習のための特別開館や本巢市語り部ボランティアによる「やさしい昔のお
話」「ちょっと昔の暮らし」も聞くことができます（要申込）ので、どうぞお気軽にお電
話ください。



真正民俗資料館の様子（真桑小）

施設住所：本巢市宗慶 問い合わせ：電話 058-323-7764（本巢市教育委員会社会教育課）

開館時間：要事前申込 平日 9:30～16:30 休館日：土日、祝祭日、年末年始 入館料：無料

糸貫民俗資料館

ばら公園西 旧土貴野小学校校舎



糸貫民俗資料館 館内の様子

（旧土貴野小学校の教室、一色小学校で使われ
ていたオルガン等が展示されています。）

「温故知新」古きものから新しきものを知る。

旧土貴野小学校で使われていた教室、旧席田小学校で
使われていた教科書、オルガン、そして子どもたちが使った給食のお皿など、昔の学校が再現されて
います。

小・中学校の社会の授業、総合学習のための特別開館や本巢市語り部ボランティアによ
る「やさしい昔のお話」「ちょっと昔の暮らし」も聞くことができます（要申込）ので、
どうぞお気軽にお電話ください。

施設住所：本巢市七五三 676 番地の3 問合せ：電話 058-323-7764（教育委員会社会教育課）

開館時間：午前 10:00～午後 15:00（毎月第2土曜日）（事前申込の場合：平日 9:30～16:30 要
申込）休館日：上記以外の土日、祝祭日、年末年始 入館料：無料

古墳と柿の館

道の駅「富有柿の里・いとぬき」内

全国でも有名な船来山古墳群。
数多くの古墳が固まって作られています
が、この館ではその魅力を十分に味わうことが
できます。



古墳と柿の館

(船来山 154 号墳の野外展示もあります)

遠く西アジアに起源をもつ「雁木玉」。

昔の武人のために作られた「甲冑」。

岐阜県内でも 5 例しかない、真っ赤に塗られた古墳の石

室を展示している「赤彩古墳の館」など、珍しいもの、
おもしろいものがたくさんあります。

甲冑の復元レプリカや豪華な刀など、王者の墓を再現し
たコーナーもあります。

古墳模型を用いた特別開館、勾玉づくり体験も実施（要
申込）します。ぜひお気軽にお電話ください。



雁木玉



館内の様子（本巢小）

施設住所:本巢市上保 1-1-1 問い合わせ:058-323-7764 (本巢市教育委員会社会教育課)

開館時間:午前 9:00~午後 4:00 休館日:月曜日(祝祭日の場合は翌日)、年末年始

入館料 :大人 300 円、小人 100 円(本巢市内の小中学校は柿の里受付で団体免除申請ができます)

もとす

本巢民俗資料館

本巢市役所・本巢公民館西

この古民家は、徳山ダム建設で水没することになっ
た旧徳山村戸入地区の民家を 1987 年に移築再現し
たものです。家の間取りの仕方や囲炉裏から先人の生
活をしのび、知恵を学びませんか？



本巢民俗資料館

1986年に完成した民俗資料館です。

展示室には農機具、大正から昭和はじめの時計や
蓄音機さらには真空管ラジオなどが当時の音色を
出してくれます。また、本巢地域で発見された石器、
須恵器の他、貴重な古文書も見ることができます。



別棟 徳山の家

問合せ :本巢市文殊 324 番地 電話 0581-34-5029 (本巢公民館)

開館時間:午前 9:00~午後 4:00 休館日:土・日、祝祭日、年末年始 入館料:無料

おりべ
織部展示館

道の駅「織部の里・もとす」内



織部展示館



織部像

戦国時代に活躍した「古田織部」。
本巣市には、織部が住んだと言われる
山城や屋敷跡が残されています。



戦国武将としてだけでなく、茶人「千利休」の愛弟子としても有名な織部。

織部展示館には、織部にまつわる古文書や、愛用したとされる茶碗をパネル展示しています。

絵付け体験コーナーでは、あなただけの作品を作り陶人になった気分が味わえます。

～織部の息吹を感じてみませんか？～

左：山口城主屋敷跡（道の駅「織部の里・もとす」西側）

問合せ：本巣市山口 676 番地 電話 0581-34-4755 058-323-7764（本巣市教育委員会）

開館時間：午前 10:00～午後 4:00 休館日：毎週水曜日（祝祭日の場合は翌日）、年末年始

入館料：大人 300 円、小人 100 円（本巣市内の小中学校は道の駅事務局で団体免除申請ができます）

絵付け体験：毎週土・日曜日の 10 時と 13 時（予約制）1 回 1,000 円

ねお
根尾谷地震断層観察館



根尾谷地震断層観察館内のトレンチ

明治 24 年（1891）10 月 28 日午前 6 時 37 分に東海地方を襲った濃尾地震（マグニチュード 8.0）の震源地にあり、地震についてさまざまな視点から学習できる総合施設です。館内では、観察、学習、体験を通して学ぶことができます。特に、館内を横切る「根尾谷断層」は地震研究などからも、学術的に価値が高いと世界中から注目を浴びています。

また平成 19 年 2 月には、新たに中地区の左横ずれ断層が国指定特別天然記念物に追加指定されました。館内では横ずれ断層の模型が展示され、実際に大地が横にずれる様子を分かりやすく学習できます。



水鳥の断層
S27. 3.29 国指定



中地区の断層
H19. 2.6 国指定

問合せ：本巣市根尾水鳥 512 番地 電話 0581-38-3560 開館時間：午前 9:00～午後 5:00

休館日：毎週月曜日（祝祭日の場合は翌日）、年末年始、4 月、5 月、夏休み無休 入館料：大人 500 円、小人 250 円（本巣市内の小中学校は根尾公民館で団体免除申請ができます）、体験館（別料金）200 円

さくら資料館

淡墨公園内

樹齢約1500年の淡墨ザクラに関する資料や、国・県指定文化財等を展示している施設です。

特に、枯死寸前の淡墨ザクラを根接ぎ手術により甦らせた岐阜市の医師前田利行氏と、「伊勢湾台風」の被害により痛々しい姿となった淡墨桜を哀れみ、雑誌や各方面で桜の保護を訴えた作家宇野千代女史のコーナーや、過去から現在に至るまでの淡墨ザクラと根尾の歴史が、臨場感あふれる音響と鮮明なハイビジョン映像によりご覧いただけます。



根尾谷淡墨ザクラ



能郷の能・狂言

問合せ : 本巣市根尾板所 1063 番地 電話 0581-38-2410、0581-38-2515 (閉館中)
開館時間 : 午前 9:00~午後 5:00 開館日 : 4 月無休、5 月~11 月土・日・祝日、12 月~3 月休館
入館料 : 大人 300 円、小人 100 円 (本巣市内の小中学校は根尾公民館で団体免除申請ができます)